

報道関係者各位

## 建設業界の人材コンサルティング企業ナンバー1を目指し、設計部門強化 大手建設会社の大規模プロジェクトに多数参加、優れた経験と技術を若手に 好奇心を持たせて技術伝承、後継者不足の日本の建設業界を支える

建設業界の技術者派遣・受託事業を展開する共同エンジニアリング株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:堀尾 慎一郎(以下「共同エンジニアリング」))は、設計部門強化に向かい、株式会社根岸設計(以下「根岸設計」)を事業統合し、2020年1月に設計部を設立いたしました。その中でも根岸設計在籍時に、大手建設会社の大規模プロジェクトに数多く参加し、大きな実績を持つ建築生産設計課の野中俊宏が若手に技術を伝承しています。

### 共同エンジニアリング株式会社 コンストラクション事業部

設計部 建築生産設計課 野中 俊宏

1964年9月30日生まれ(55歳)

出身地 静岡県富士市出身

1987年 武蔵工業大学 工学部 建築学科卒業後、株式会社根岸建築設計事務所(のちに株式会社根岸設計に社名変更。以下、根岸設計)社。入社4か月目から建築現場に常駐。2001年5月から株式会社竹中工務店の生産設計部門に所属。以来、表参道のジャイル・カシマサッカースタジアム増築工事・ベルギー大使館建て替え計画・SWIRL表参道等、約40の商業施設や社屋等の設計段階での検討や、現場での施工図業務に携わる。現在に至る。趣味:へらぶな釣り・ゴルフ



### ■小学校の時、窓越しに見た設計事務所のドラフターに憧れ、建築の道へ

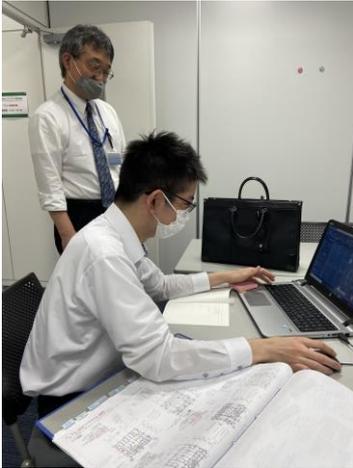
野中が建築の道を選んだきっかけは、小学校の時に窓越しに見た設計事務所のドラフター(製図用に特化された製図台の一種)でした。そのドラフターに設計図面を引いている自身を重ね、大学を卒業した野中は根岸設計に入社します。根岸設計は、小規模ながらも多くの大手建設会社の大規模プロジェクトに参加し、高い評価を得ている会社で、野中は施工図を担当しました。施工図とは、建築物をつくるために必要な図面を指します。建設プロジェクトにより“デザインビルド方式”と呼ぶひとつの企業が、企画・設計・施工までを一括で請け負う方式があります。野中は入社わずか4か月目から建築現場に常駐し、以来30年近く多くのデザインビルド方式の建設プロジェクトで施工図全般を担当しました。

### ■昔堅気な建設業界の中、「建築ツアー」の企画等、若手に興味を持たせる育成法を提案

携わってきた数々の建設プロジェクトで、普段の生活では得ることのできない貴重な経験をする等脂が乗っていた2018年、野中は営業職となります。その中



野中考案のファッション商業施設が集まる表参道の見学ツアー。凝った外観には免震構造が用いられる等、建築目線で一連のビルを視察し、大好評を得た。



設計部 1 期生となる新入社員を指導する野中

で、今後の根岸設計について会社を存続させていくためにはどうすべきなのか考えるようになりました。建設業に欠かせない施工図の担い手を将来にわたり確保し、育成していく責務がある。しかしながら建設業は「3K」のイメージが強く、施工図の仕事を行う若者に「仕事の魅力」をなんとか伝えることはできないか、と考えていた時、共同エンジニアリングのグループインの話が持ち上がりました。

共同エンジニアリングは建設業界の総合人材派遣業を目指しており、施工管理技術者が多い半面、設計者が少ないという現状がありました。そのため企業をより強固な組織体としていくには設計分野の拡大が必要と、積極的に設計関連企業のM&Aを行っていました。

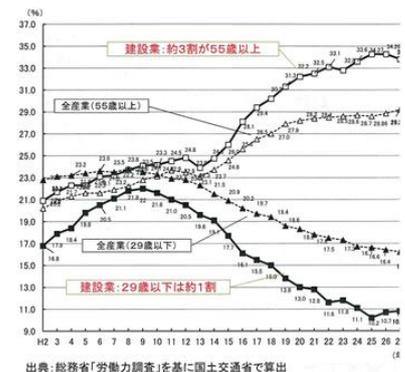
2019 年1月に根岸設計は共同エンジニアリングの子会社となり、2020 年1月には事業統合、そして設計部設立となりました。野中はその共同エンジニアリングの設計部で、第1期である建築生産設計課の新卒育成に取り組んでいます。

建設業界は昔堅気な面が強く、「習うよりも慣れろ」といった面があるなか、野中は「人手」ではなく「人材」を育てるための創意工夫をしています。とくに、共同エンジニアリングの設計部に配属された新入社員へ“正社員派遣”の利点を活かした、「様々な建設プロジェクトに携わることができる」ことに魅力を感じてもらうため、彼らがより好奇心と興味を持つように様々な工夫を凝らして育成しています。今年の3月に実施した野中考案の新入社員を引率したファッション商業施設が集まる表参道見学ツアーは、大好評でした。ファッションビルの凝った外観や免震構造等、建築目線で一連のビルを視察しながら説明することで、新入社員は設計目線で建築物を見るようになりました。

野中は、豊富な専門知識と貴重な現場経験を次世代に継承すべく、若手の育成に携わっています。

## ■人材の若返りが急務な業界、専門知識と経験で若手に技術伝承

建設業界では人材確保と雇用促進を加速していますが、慢性的な人手不足は解消されていません。社会的な課題として高齢化と労働人口減少が挙げられますが、建設業界はとくに深刻です。2016 年度の国土交通省の「建設業を取り巻く情勢・変化 参考資料」によると、建設業の約3割が 55 歳以上と高齢化が顕著に進んでいます(出典:総務省「労働力調査」を基に国土交通省で算出)。そのため次世代への技術伝承の促進は大きな課題です。当社もこれからの 10 年後・20 年後の建設業界を考えた、人材の若返りが急務と考えました。そこで、野中のような豊富な専門知識と貴重な経験を兼ね備えた優秀な人材に、後継者不足の建設業界の将来を支える、新卒を含めた未経験の若者へ育成・技術伝承をしています。



## ■建設業派遣会社ナンバー1を目指して

当社では 2015 年以降、積極的に若手技術者を採用し、高齢化に歯止めがかからない建設業界において技術の継承・若手の育成に尽力してまいりました。しかし、現在の派遣システムでは当社の若手技術者が国家資

格を取得しても活躍の場が限られています。さらに次のステージを目指せる環境を整えることと、現在の派遣システムの改革の実現は当社の使命であり、それらを推進するためにも建設業界の派遣会社ナンバー1となること、これからの建設業界を変える最大の近道だと考えています。

当社は、慢性的な人材不足の解消をするために今後も積極的に新しい人材の採用と育成に注力し、日本の建設業界の繁栄に貢献していきたいと考えています。そして、建設プロジェクトが発足したときに現場派遣のファーストチョイスとして名前を挙げていただき、「当社とであれば仕事が成功する」と言っていただけるような会社になるべく、今後も尽力してまいります。

## 【会社概要】

- 会社名： 共同エンジニアリング株式会社  
代表： 代表取締役社長 堀尾 慎一郎  
本社： 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館 7階  
TEL: 03-3286-7878  
ホームページ: <https://www.kyodo-engine.com/>  
設立： 2002年3月20日  
資本金： 50,000,000円  
事業内容： ■施工管理・CADオペレーター派遣(土木・建築・空調・衛生・電気・計装・機械・プラント)  
■建設コンサルタント、設計、監理業務  
■技術者紹介  
■受託(各種プラント配管設計・建築生産設計・設計業務支援)

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞  
共同エンジニアリング広報事務局 担当:新保(しんぼ)  
TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788  
携帯:080-9874-4858 メール:pr@netamoto.co.jp